

「G空間^{タイムズ}×ICT北陸まちづくりトライアルコンクール」募集要項

平成26年8月12日

G空間×ICT街づくり推進部会事務局

1 趣旨

学生の皆様に、北陸3県（富山県、石川県、福井県）において、自分達の暮らしや産業や社会がどのように便利で、革新的なものになるかのユニークなアイデアを募集する企画です。

我が国は、経済の再生、防災の強化、地域の活性化などの多くの課題に直面しており、それらの課題を解決し、新たな付加価値を創造するために、G空間情報（地理空間情報）とICT（情報通信技術）の活用が期待されています。

このコンクールでは、学生ならではの斬新な視点や柔軟な発想の提案に期待し、G空間情報やICTを活用した地域社会の夢や希望を語っていただくことを目的としています。

2 募集

(1) 募集対象者

①北陸3県の大学（短期大学、大学院、専門学校を含む）に在籍する学生又はそれらを含むグループ

②北陸3県以外の大学（短期大学、大学院、専門学校を含む）に在籍する学生であって、北陸3県の出身者又はそれらを含むグループ

※グループの場合は、上記①又は②の学生が一人以上参加すること。

※ゼミや研究室でのアイデアをベースとしたものであれば、指導教官等の学校教育関係者の協力の承認を得るようにして下さい。

(2) 募集部門とテーマ

○部門Ⅰ：「元気な経済／便利な暮らし賞」部門

テーマ：北陸地域の経済を元気にしたり、便利な暮らしを実現するアイデア

○部門Ⅱ：「安心・安全な社会賞」部門

テーマ：北陸地域の企業、行政、市民等が助け合いながら安心安全な社会を実現するアイデア

○部門Ⅲ：「活力ある地域賞」部門

テーマ：北陸地域の人、経済、資源等が有機的に結びつき、高齢者等にやさしい社会の実現又は地場産業の活性に貢献するアイデア

※各部門のイメージについて付録を参照のこと。

(3) 募集期間（エントリーシートを受付期間）

平成26年8月12日（火）から10月10日（金） 必着

(4) 応募方法

○エントリーシート（様式1）及びイメージ図（様式2）に必要事項を記入し、下記の事務局まで、電子メールまたは郵送で提出して下さい。イメージ図の添付がない場合は無効となりますのでご注意ください。ただし、電子メールで添付するイメージ図は、Microsoft PowerPoint で読み取りが可能であるか若しくはPDF形式であること。

○電子メール件名

「【コンクール提案】提案名_〇〇〇〇」とすること。

○受領確認

応募を受領後、3日以内（土日祝を除く）に受領確認メールをエントリーシートの代表者連絡先に発信しますので、こちらを確認できない場合は事務局まで連絡すること。
※郵送の場合は、封筒にコンクール提案書類在中と記載すること。また、受領確認は代表者の連絡先に3日以内（土日祝を除く）にお電話しますが、確認できない場合は事務局まで連絡すること。

○エントリーシート（様式1）及びイメージ図（様式2）は以下からダウンロードできます。

<http://www.hokurikutelecom.jp/gkuukan2014contest.html>

○応募書類は返却致しませんので、あらかじめご了承ください。

3 入賞

◆G空間×ICT グランプリ（1件）

賞状及び日本科学未来館の入場料相当と新幹線往復（金沢－東京）チケット相当のペア旅行券、協賛企業の副賞（ネットワークカメラ、イメージスキャナー）

◆北陸総合通信局長賞（1件） 賞状及び図書券（1万円分）

◆部門入賞（4件） 賞状及び図書券（5千円分）

4 審査&表彰

(1) 一次審査

○エントリーシート及びイメージ図の書類審査を行い、公開プレゼンテーションに参加いただく提案を選考（1次審査）します。

○公開プレゼンテーションへの参加は、各部門で2提案程度（3部門合計で6提案を上限）とします。

○審査結果については、応募者全て（グループの場合は代表者）に通知します。

○一次審査を通過した提案は入賞提案（部門賞）として、提案者の氏名、学校、学年（グループの場合はグループ名と代表者及び参加者全員の氏名、学校名、学年）、提案名及び提案概要を公表いたします。（総務省北陸総合通信局と北陸情報通信協議会G空間×ICT街づくり推進部会の連名による報道発表）

(2) 提案内容のブラッシュアップ期間

○一次審査を通過した提案は、公開プレゼンテーション用に提案内容のブラッシュアップを行っていただきます。

○具体的には、公開プレゼンテーションに向けて、別途ご連絡する説明会への参加とプレゼン資料の作成です。

(説明会では、主催者からプレゼン資料の作成方法やノウハウなどを提供し、エントリーシートからプレゼン資料への支援を行います。)

○説明会の参加は必須とし、総務省の規定に準じた交通費を支給します。ただし、1提案あたり最大1万円を上限とします。

(3) 公開プレゼンテーション（最終審査）と表彰

○一次審査を通過した提案は、平成26年12月6日（土）に開催予定の公開プレゼンテーションにて発表をしていただき、G空間×ICT街づくり推進部会の部会長等の審査員が審査します。

○プレゼンテーションの会場までの交通費は、総務省の規定に準じた金額を支給します。ただし、1提案あたり最大1万円を上限とします。

○審査の結果、G空間×ICTグランプリ（1件）と北陸総合通信局長賞（1件）を決定するとともに、一次審査で選考した入賞提案（部門賞）を含めて表彰します。

○なお、副賞として、G空間×ICTグランプリには日本科学未来館の入場料相当と金沢から東京までの新幹線往復チケット相当のペア旅行券、北陸総合通信局長賞には図書券（1万円分）それ以外の各部門賞には図書券（5千円分）を贈呈。

○協賛をいただいた(株)アイ・オー・データ機器と(株)PFUから、G空間×ICTグランプリには以下の製品を贈呈。

・マイク・スピーカー付き無線LAN対応ネットワークカメラ「TS-WLC2」((株)アイ・オー・データ機器)

・カラー イメージ スキャナ ScanSnap iX100 ((株)PFU)

(4) 審査員

総務省北陸総合通信局長、北陸情報通信協議会G空間×ICT街づくり推進部会の部会長及び副部会長、同部会トライアルコンクールWG主査

(5) 審査基準

○地域性

北陸3県内の具体的な地域・産業・文化などのアイデアであるか。

○新規性・独創性

今までにない斬新なアイデアであるか。従来のサービスの価値を破壊するような独創性があるか。なお、新規性・独創性には、北陸で実施されていないようなアイデアや大学等のゼミ等で研究中のテーマをアレンジしたものを含む。

○整合性

各部門のテーマに合致するものであるか。

○適合性

G空間情報若しくはICTを活用したものであるか。

○実現性

普及や実現するための具体的な内容となっているか。

5 スケジュール

- (1) エントリーシート（様式1）及びイメージ図（様式2）提出 10月10日（金）必着
- (2) 一次審査期間 10月14日（火）～10月27日（月）
- (3) 入賞提案ブラッシュアップ期間 10月28日（火）～11月25日（火）
- (4) 最終審査用資料提出 11月27日（木）
- (5) 最終審査（公開プレゼンテーション）12月6日（土）

6 入賞提案のPR

- 北陸情報通信協議会会報誌やHPへの掲載
- 北陸総合通信局のプレス発表やHPへの掲載
- 北陸総合通信局が制作・配信する政策広報番組のICTチャンネルで放映
- 優秀な提案の応募者と自治体・企業との間のマッチングの場を提供

7 注意事項

- 応募資格等への違反または虚偽の事実があった場合には失格といたします。
- 応募提案（最終審査のプレゼン資料を含む）の著作権等の知的財産権は当該提案の応募者に帰属しますが、応募者は主催者が本コンクール及びこれに関連する取組に関するものに限り、今後、当該応募提案を国内外で使用する権利を許諾するものとします。
- 著作権、肖像権、プライバシー等第三者の権利を侵害しないように、必要な許諾を得た上で、応募して下さい。応募した提案に含まれる内容及びその利用に関して、問題、トラブルが生じた場合は、その責任は全て応募者が負うものとし、主催者は一切の責任を負わないものとします。未成年者の場合は親の承諾を得ること。
- 一次審査を含め、選考経過等に関するお問い合わせには応じられません。
- 応募により入手した個人情報については、本コンクール以外の目的には使用しません。ただし、一次審査を通過した入賞提案（部門賞）並びにG空間×ICTグランプリ及び北陸総合通信局長賞については、提案者の氏名、学校、学年（グループの場合はグループ名と代表者及び参加者全員の氏名、学校名、学年）、提案名及び提案概要を報道機関等に公表いたしますので、予めご了承下さい。
- 最終審査（公開プレゼンテーション）の様様（映像・写真）を北陸総合通信局や北陸情報通信協議会等に掲載いたしますので、予めご了承下さい。

<ご応募・お問合せ先>

【北陸情報通信協議会G空間×ICT街づくり推進部会事務局】

北陸総合通信局情報通信部情報通信振興室

〒920-8795 金沢市広坂2-2-60 金沢広坂合同庁舎

電話：076-233-4431 FAX：076-233-4499

電子メール：hokuriku-shinkou@soumu.go.jp